

広報

くにみ

No.281

1996 11月

平成8年11月15日



小坂小と大木戸小の子どもたちが田植えをした田の稲が立派に実りました。秋のすっかり晴れ渡った空のもと、にぎやかな稲刈りが行われました。

小坂小は十数年前から、大木戸小は今年初めての米づくり体験教室です。

うれしい実り、
にぎやかな

秋の一日





元気な

農業

今日も

がんばっています



農業が衰退した国は減んでしまっ。洋の東西を問わず、国が栄えるのは農業の隆盛いかに関わると言われてきました。新規就農者の激減や新食糧法の施行、農産物の輸入自由化などの渦の中で、国見町の農業はどうなるのでしょうか。新しい農業に取り組み始めた農家を紹介します。



「五月の播種から稲刈りまで、初めてのことはかりで苦勞もありました」と八巻孝雄さん。福島県伊達地域農業改良普及センターとの連携で取り組んだ湛水直播栽培の実証田(約三〇

発芽率は

とても良かった

が収穫の時期を迎えました。湛水直播の場合の平均発芽率は約六〇〇程度ですが、完全な代かきをしたため、一〇〇〇に近い発芽率になりました。予想を上回る発芽率で一株の茎数も多く、細くなってしまうことに加え、九月末の台風の影響で、倒れる稲が多くなっていました。



新しい米づくりへの挑戦

収穫期を迎えた直播栽培

— 八巻 孝雄 さん —

果樹と米づくりとの

労力配分には良い

八巻さんは、稲作の他、果樹の生産にも取り組んでいます。毎年、育苗時期はモモやリンゴなどの摘果時期と重なり、果樹畑と育苗ハウスを行ったり来たりで、とても忙しい思いをしています。

直播した田からの収量は一〇[㊦]あたり五俵半、ほかの田の収量と比べると、二割程度の減収

今年、当センター管内で取り組んだ直播栽培は、八巻さんの水田で行った播種機による方法の他、ラジコンヘリコプターや動力散布機(ミスト)によるものでした。八巻さんの水田の稲が倒れたのは、播種量の調整がうまくいかなかったためです。直播栽培の長所は、育苗に関係する専作業の手間を省くことです。短所は、従来の方法に比べ一割程度減収することです。問題は、この減収をどうとらえ



伊達地域農業改良普及センター主任改良普及技師 高橋 平さん

るかです。直播栽培は、転作面積15%としてカウントされます。米以外の作物も併せて生産している農家にとって、直播栽培で省力した労力は、果樹や野菜に向けることができます。米以外の作物の増収を回り、米の減収分を穴埋めするという考え方はいかがでしょうか。

始まったばかりの直播栽培です。これからの農業の鍵を握る栽培方法ですから、今後も研究を重ねていきたいと思っています。

です。しかし、「育苗の手間と時間が短縮されることを実感。今後も、肥料の施し方や播種量を考えながら、直播栽培に取り組んでいきたい」と話してくれました。

八巻さんの教訓

代かきは、平らにしよう。鳥の害から発芽した種を守る工夫をしよう。直播水田に合った元肥を行おう。



10年後を見越した農業を模索

大枝ミニライスセンター利用組合の

四十七士



昨年九月に結成された大枝ミニライスセンター利用組合の組合員は四十七人。そして、活動拠点となっているのは、今年九月に完成したばかりの大枝ミニライスセンターです。ライスセンターは、新食糧法の施行、農産物の輸入自由化、農家の高齢化などに対処するために、農業経営基盤強化支援対策事業と新農山漁村振興特別対策事業の補助を受けて造られた施設です。乾燥機三台と粳すり機械一台に加え、コンバインやグレンコンテナも購入しました。組合員は、十年後の農業を見据えながら、この施設を核に地域農家の米づくりを担っていくと考えています。



大枝ミニライスセンター利用組合長

佐藤 洋一さん

います。立派なモモを作るためには、秋にきちんとした手入れをしなければなりません。畑の土づくりです。有機質の土づくりを施せば立派な実を着けてくれます。

このようなことを考え、私たちは相談し、町や県などの協力を得て、組合を作ることになりました。米づくりの委託によって、個々の農家の作業の省力化を進めること、たとえ年老いても田畑を荒らすことなく生産を続けられること、国見町特産の果樹生産と米づくりの労力配分の効率化を図ることで、難しい農業問題に立ち向かっていきたいと考えました。大枝地区には五〇畧の水田があります。組合にとって初めての今年は、このうち約一五畧の稲刈りを委託しました。天候にも恵まれ、初年度としては順調な滑り出しです。

一方、この地域には若くて熱心な農業後継者がたくさんいます。その若い仲間たちが、安心して、自信を持って農業に取り組めるような基礎を作りたいとも思っていました。また、大枝地区の農家は米づくりだけでなく、高品質のモモも生産して

「これからの農業をどうしたらいいんだろう」と悩み、不安がるより、この組合の活動を通して、希望がわく農業のあり方を見つけ出したと考えています。



「共同で

機械化」

光明寺地区の農家が共同防除の機械を購入し、利用するのは今年が初めてのことです。高品

「知恵と工夫」

これからの農家に求められるもの



認定農業者 渋谷 貞明さん

質の果樹を作るためには人手と時間が必要ですが、それではコストがかかり、採算がとれなくなってしまう。機械化するにしても、農家が戸別に購入するには限度があります。そこで、組合を作り、新農山漁村振

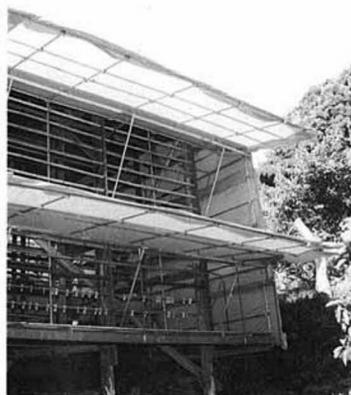
興特別対策事業の補助を受けて共同で購入することにししました。費用負担は補助金のほか、平等割と面積割です。また、機械の償却期がきたときのことを考え、購入費用の積み立てもしています。

このあたりの土地は、果樹生産に適しています。今は果樹と稲作をしています。今後はモトとあんぼ柿の生産に力を入れていきたいと思っています。ここでも、むだを省き、いかに限られた労力を最大限に使うかが課題になります。分散している果樹畑を一か所に集積したり、作業方法や器具、施設づくりなどに自分なりの工夫をすることで、一層のコスト削減を図っていくことが求められます。農家にも企業的な感覚が必要になってきたのかも知れません。これまで農業を顧みなかった企業が、その資本力にもものいわず、農業分野に参入してくるとの情報もあります。そのときに個々の農家はどうか対応すればいいのか、どうすれば生き残れる

のか、私の試行錯誤は続きます。

「収穫の喜びに
支えられて」

農業はいいな、と思うのは収穫のときです。田畑の土づくりから始まり、春に花を付けた果樹が秋にたわひに実る。手をかけ、愛情をかけた分、きちんと応えてくれるその愛しさと喜びは、たとえようがありません。それがあから今日まで農業をしてこられたし、これからも続けていこうと思うのかもしれない。



独自の工夫がいっぱいの手作りの柿干施設



新しく農業を始める人は年々減少しています。国見町も例外ではありません。そんな中であつて、農業に就いた若者がいます。八巻忠明さん（20歳）です。



ゼロからの出発

—水耕栽培にかける—

新規就農者 八巻 忠明さん

農業をやろうと決めた理由を教えてくださいませんか。
農業高校に入学したころ、特に農業をしたいとは思わなかったんです。でも、先生に「卒業して一年ぐらい研修をして、自信がつけいたら農業をやりたい」といわれました。卒業後、伊達地域農業改良普及センター

に紹介された農家で研修をしていて、会社で勤めて人に使われるよりも自分で農業をする方がやりがいがあるし、おもしろいと、決心がつかしました。

水耕栽培に取り組みそうですが、水耕栽培って、いったいどんな農業なんですか。

土を使わないハウス栽培です。板状の発泡スチロールに等間隔に穴をあけ、ウレタンをつめ、そこに種子を蒔きます。それを栄養分を含んだ水を張った大きなバットに入れます。水はコンピューターで管理しながら、ポンプで循環させます。土の代わりに養分たっぷりの水を使うのが特徴です。就農開始支援資金や経営開始資金を活用させてもらって、ビニールハウス四棟を建てました。

水耕栽培を選んだ理由は何かありますか。

（高校卒業後の）研修先が水耕栽培をやっていたんです。一年半そこでやってみて、土を使わない農業に魅力を感じました。また、果樹が盛んな国見町で、他とは違う農業を目指したいという思いもありました。

お父さんやお母さんはお勧めしていますよね、それに近くには水耕栽培をしてい

る農家はありません。たった一人ではじめる農業です。心細くはないですか。

今年は露地もののキュウリを作りました。父と母は、日曜日には手伝ってくれます。それに祖母も。うちもともと農家なので、父には教わることも多いですよ。

水耕栽培をしている農家は少ないですが、普及センター管内の農業青年で組織されている団体に加入しています。やはり果樹生産をしている人が多いのですが、月に一度の定例会には必ず出席して、いろいろな話を話し合っています。

また、普及センターや町の農林課、農協の方たちもいろいろ気にかけてくださるので、心細いということはありませんよ。

今後の目標は？

まだ水耕栽培の準備ができていないのですが、ビニールハウスがありませんから、今年の冬はコマツ菜を収穫しようと思っています。それと露地もののチンゲン菜。今後は、一年を通して収穫できる水耕ミズバ栽培や長期どりの施設キュウリ、春菊栽培に取り組みたいと思っています。



夢

は大きく
ハワイ旅行



だもんね!

お母ちゃんたちの手作り市

あつかひ 夕市

四月から十二月までの毎月第二と第四火曜日の夕方、Aコープ国見店前に、農家のお母ちゃんたちの「あつかひ夕市」が立ちます。会員は二十六人。男の会員もいますが、毎回手作りの商品を店に並べるのはお母ちゃんたちです。

平成六年から続いているこの市は、町と農協の呼びかけから始まりました。初めは恥ずかしくて「いらっしやいませ」「ありがとうございませ」が、なかなか言えなかつたそうです。それでも、何度か市を開いていくうちに緊張もほぐれ、お客さんとの自然な会話ができるようになりました。

お父ちゃんと

二人三脚で

あつかひ夕市には、自分の畑で作った野菜やくだものを持ち寄り、販売します。少々色や形は悪くても、愛情をいっぱい注いで作ったものばかりです。

夕市のある日は、朝から忙しいお母ちゃんたちです。朝、畑から野菜やくだものを収穫、家で袋に詰め、値段を付けます。

売上げ金は、自分名義の口座に振り込まれます。自分の働き

が実感できるようにになりました。お母ちゃんたちが元気になりました。そして、お母ちゃんたちの本気が、お父ちゃんをも変えました。初めは見えて見ぬふりをしていたのに、収穫・袋詰めなどの準備はもちろんのこと、車での送り迎えまでしてくれるようになりました。今では、二人三脚で行うあつかひ夕市です。売上げ金でハワイ旅行をしようとしたあつかひ夕市。ゆつくりですが、お母ちゃんたちの夢は実現に向かっていきます。



貯金の額は…、グー・ショ！ ●夫婦の会話が増えました

志村トミエさん (左から2人目)

毎回参加しています。持ってきた商品が売り切れるのがうれしいです。うちでも夫が協力してくれます。これまでの売上げ金は使わずに貯金しています。たまによ、すごいよ。いくらになったかって？ うちのお父ちゃんにも教えていない。だから内緒、ウフフ。

佐藤 ヨシさん (右端)

夫婦二人で作ったものを私が売りまです。初めは恥ずかしかつたけれど、今ではお客さんと話をするのがとても楽しいです。それに、二人で作った野菜やくだものを売ることもとても楽しくなりました。おかげで夫婦の会話が増えました。



来春、 お会いしましょう

国見町営牧野利用組合（高橋友義組合長）が管理・運営する国見町営牧野が、十月十六日に閉牧しました。閉牧式は、関係

者約三十人が出席し、同牧野内で行われました。高橋組合長が「昨年の冬は雪が多く、春の開牧は例年より二



牛たちが一足早い冬じたく

また、来賓として出席した富永町長は「ヨーロッパで狂牛病 日本ではO157が問題になり、日本の畜産業界も少なからず動揺しました。より良い牛を、いかにコストを抑え供給するかが大きな課題です。今日から里へ帰る牛たちを手塩にかけてかわいがってください」と激励しました。

今年、この牧野で生活した牛は七十一頭。みな元気に、色付き始めた山を下りました。

週間も遅れましたが、生産牧野としての役目を無事に果たせたことに感謝します。牛肉の輸入自由化や和牛の値段の低迷など畜産業を取り巻く状況はとても厳しいですが、お返しする牛の健康管理には充分気をつけ、また来春お会いしましょう」とあいさつ。



保育園とお年寄りの 収穫祭

十月二十三日、藤田保育所の園児と桑折緑風園（丹野文夫園長）のお年寄りが、春に苗を植えたサツマイモの収穫祭を行いました。

この行事は、十年ほど前から行われている恒例行事です。五

大きいでしょ！





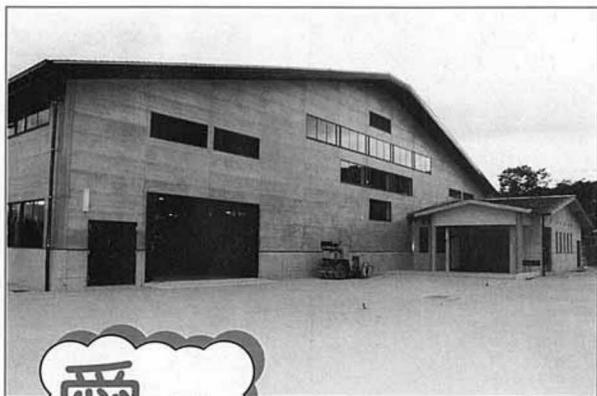
上野台運動公園内に建設が進められている「国見勤労者総合スポーツ施設（屋内多目的グラウンド）」の工事が、十一月末に完了します。そこで、この施設の「愛称」を募集します。愛敬があつてユニークな愛称をお寄せください。

★募集期限

十一月三十日（当日消印有効）

★応募方法

官製または私製ハガキに次の



愛称

をつけてください

事項を記入し、お出しください。（電話での応募は不可）

①愛称 ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤職業または学校名

★決定・表彰
審査会で決定し、落成式典で発表、採用者に記念品を贈り表彰します。

★応募先・問い合わせ
国見町大字藤田字一丁目二

国見町 企画商工課

☎（85）29227



テニスやバドミントン、バレーボール、ゲートボールなどのほかに、野球・ソフトボールの軽練習、スポーツレクリエーション、イベントなどにも活用できる多目的スポーツ施設です。

この施設は、国見町と雇用促進事業団が共同で建設しました。施設は10月末に完成、現在は駐車場や植栽などの外構工事が進められています。鉄骨一部RC造り平屋建てで、雨や雪が降っても運動ができる屋根付きのグラウンドです。グラウンド全面に人口芝が張り詰められ、縦39m、横58m、面積は2380㎡、テニスコートが3面とれる広さです。天井の高さは最高部で11.5m。グラウンドのほかに管理室やロッカー室、器具庫が設けられています。



月に苗を植えたサツマイモは、緑風園のお年寄りが一生懸命に手入れしてくれました。ふれあい農園と名付けられた約五坪の畑で、シャベルを手にした園児七十人とお年寄りが仲良くサツマイモを掘りました。その後、ポテトパーティーが行われ、園児たちがダンスや歌を披露したり、収穫したサツマイモを食べたりと、楽しいひとときを過ごしました。



- ・婦人の健康診査及び骨粗しょう症
検診等 273万円
- ・町民ウォーキング大会等 32万円
- ・国保会計繰出金 7,240万円
- ・人間ドック事業 876万円
- ・献血事業の推進 867万円

母子保健

- ・乳児検診事業 93万円
- ・母子衛生強化推進事業 93万円

老人保健事業

- ・医療給付費等 77,289万円
- ・老人保健会計繰出分 4,660万円
- ・健康検診事業 2,310万円

地域医療サービス

- ・公立藤田総合病院負担金 36,751万円
- ・県救急医療施設及び情報システム
運営費 25万円

国民年金事務費

- 596万円

老人福祉

- ・敬老会及び敬老祝金支給費等 746万円
- ・老人クラブ活動助成 222万円
- ・シルバー人材センター助成 210万円
- ・老人家庭奉仕員派遣事業 1,709万円
- ・寝たきり老人入浴サービス事業 415万円
- ・寝たきり及び一人暮らし老人見舞金 177万円
- ・介護者慰労金 118万円
- ・紙おむつ代助成事業 272万円
- ・在宅老人短期保護事業 251万円
- ・デイサービス事業 2,593万円
- ・老人保護措置費 13,160万円
- ・養護老人ホーム負担金 468万円
- ・特別養護老人ホーム負担金等 228万円

心身障害者福祉

- ・重度心身障害者医療費助成等 1,305万円
- ・補装具給付事業 166万円
- ・更生援護施設事務費 501万円
- ・心身障害者日常生活用具給付事業 92万円

児童福祉

- ・町立藤田保育所運営費 6,940万円
- ・季節保育所開設事業 1,511万円
- ・乳幼児医療費助成 470万円
- ・母子家庭医療費助成 92万円
- ・就学違戻及び交通違戻激励金 27万円
- ・児童手当 1,621万円

社会福祉協議会活動等

- ・福祉活動専門員、福祉バス及び心配

- ・ごと相談 411万円
- ・民生委員(児童委員)活動費 270万円
- ・三町火葬場協議会負担金 2,507万円

将来の国見町を担う人材の育成

観月台文化センターや上野台運動公園内の各施設の充実に加え、教育施設の整備拡充を図り、人材の育成、青少年の健全育成、生涯学習の振興に努めました。

**創造性あふれる学校教育**

- ・教育施設の整備費 3,509万円
- ・小中学校教材及び備品の充実 1,092万円
- ・生徒諸活動援助 261万円
- ・児童生徒就学援助 240万円
- ・生きた外国語指導事業 490万円
- ・小中学校基礎学力向上事業 215万円
- ・大枝小学校組合分担金 827万円
- ・児童生徒健康管理対策費 372万円
- ・学校給食の充実 4,216万円
- ・幼稚園費 4,319万円
- ・生涯学習 379万円
- ・社会教育指導員の設置 491万円
- ・社会教育関係団体の育成 109万円
- ・公民館各教室及び講座の充実 193万円

伝統と芸術文化の振興

- ・文化団体の育成 55万円
- ・芸術文化事業費 1,583万円
- ・文化振興基金積立 163万円
- ・文化財の保護及び保存対策費 379万円
- ・国見動労者総合スポーツ施設建設事業(再掲) 7,380円
- ・文化センター図書室図書購入費 125万円

社会体育

- ・上野台総合運動場整備事業(再掲)

- 31,591万円
- ・スポーツ教室、各種大会の実施と町民大運動会の開催 596万円
- ・体育協会等への補助 188万円
- ・青少年育成と女性の社会参加
- ・スポーツ少年団への補助及び青少年の育成事業費 134万円
- ・女性活動の推進 24万円
- ・成人式 40万円
- ・国内・国際交流事業等
- ・長崎・大分両国見町との交流事業 175万円
- ・国際交流事業 106万円

町民総参加の町づくり

町民総参加による町政運営を目指し、町政懇談会を継続開催し、みなさまの声を町政に反映させるなど広報広聴活動の一層の充実に努めました。



- ・広報広聴活動
- ・広報発行・町政懇談会 370万円
- ・表彰及び顕彰
- ・町政功労者の表彰等 94万円

行財政体制の充実

町民サービスの向上を第一義に、社会情勢や財政状況を考慮しながら行財政体制の充実と強化を図りました。

組織連携

- ・町内会組織との連携強化 1,016万円
- ・納税組合の育成強化費 2,640万円
- ・長期財政運営の確立
- ・財務会計システム導入による財政運営の効率化 744万円
- ・減債基金及び財政調整基金積立 383万円

★水道事業会計決算

(単位:千円)

区分	歳入		歳出	
	予算額	収入済額	予算額	支出済額
収益的収支	187,484	187,083	162,014	155,237
資本的収支	0	0	31,633	25,792



平成7年度決算

活力ある町づくりの推進

恵まれた自然環境に加え、便利な交通網は地域発展の基礎です。この条件を活かした農工商の振興と経営の安定、特に新食糧法施行に伴う農業振興、農村総合整備モデル事業をはじめとする農業基盤整備事業のほか、生産基盤の整備を図りました。



地域開発等

- ・福島地方広域行政事務組合負担金 187万円
- ・福島地方拠点都市地域ふるさと市町村圏基金出資金 3,220万円

商工業の振興

- ・工場等設置奨励金交付 40万円
- ・商工会補助金等 605万円
- ・中小企業預託金増資 1,600万円

勤労者福祉の向上

- ・勤労者金融対策 272万円
- ・国見勤労者総合スポーツ施設建設事業 7,380万円

観光の推進

- 95万円

農業の振興推進

- ・水田営農活性化対策 785万円
- ・農業経営基盤強化支援対策事業 134万円

- ・農業改良推進 156万円
- ・新農山漁村振興特別対策事業補助 162万円

- ・その他の農業振興費 604万円
- ・畜産振興対策 231万円

農業生産基盤の整備

- ・農道等の整備 4,370万円

観月台溜池整備事業負担金

- 2,950万円

- ・県営ほ場整備事業負担金 1,288万円
- ・土地改良事業償還金補助 1,829万円
- ・大枝湛水防除事業 1,214万円

一般会計と特別会計の概要

平成七年度の国見町一般会計と特別会計は、歳入の徹底した見直し合理化、既存の制度や施策についても同様に見直しを行い、経費の徹底した節減合理化に努め、弾力的な財政対応に配慮し、主要施策と重点施策を推進しました。

一般会計と特別会計の合計は、歳入が六十九億二千四百九十九万八千円、歳出が六十八億二千五百四十四万円で、九千九百八十五万七千円の黒字となりました。	・板橋南住宅開発事業 350,841万円
・農村総合整備モデル事業 12,515万円	・都市計画事業
林業振興	・下水道整備事業 37,104万円
・林道舗装等 2,387万円	・都市計画用途見直し調査及びマスタープラン策定費 456万円
・松くい虫防除事業 1,146万円	水資源確保
若年層定着化の推進	・水道用水供給企業団出資金等 5,848万円
・若年層定着化・後継者育成事業 256万円	・水資源対策事業 8,045万円
ふるさと振興事業	消防体制と防災対策
・上野台 総合運動場整備事業 31,591万円	・消防施設整備費 3,513万円
・ふるさと振興基金積立 10,489万円	・消防体制の充実強化費 14,302万円
地区中央集会所整備	・水防対策 150万円
・大木戸ふれあいセンター建設事業 5,091万円	交通安全・防犯

快適で住みよい町づくり

快適な環境づくりのために、生活道路の整備、上下水道、河川の整備のほか、ふるさとマイホーム事業、観月台公園の親水公園整備などを進めました。



道路整備

- ・道路改良維持管理等 30,662万円

- ・河川等の整備

- ・河川改良維持管理 1,989万円

町営住宅

- ・維持管理費 2,227万円

- ・ふるさとマイホーム推進事業

子どもからお年寄りまで健康で安心して暮らせる町づくり

高齢者対策事業をはじめ、住民健康診査、乳幼児医療費の負担軽減などの保健医療事業の推進を図るとともに、福祉事業の一層の拡充を図りました。

健康づくり

- ・結核検診 187万円

- ・予防接種 726万円



平成八年度

上半期財政状況公表

一般会計支出は

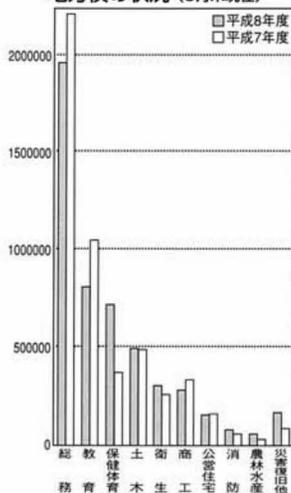
21億9,287万3千円

平成八年四月一日から九月三十日までの国見町上半期財政状況をお知らせします。

一般会計では予算総額五十一億二千二百八千円に対し、収入済額が二十七億七千七百七十円、支出済額が二十一億九千二百八十七万三千円となり、収入率は五四・一％、執行率は四二・八％です。

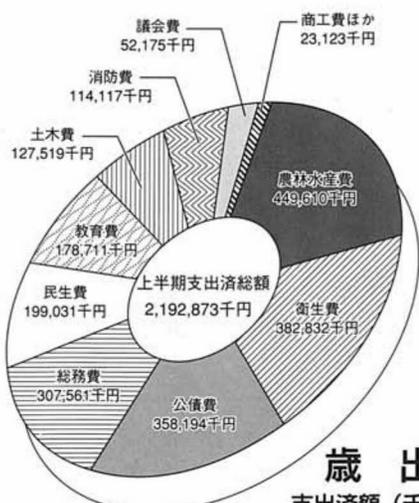
一般会計歳入予算のうち町税の収入状況は、町民税の収入率が四〇・六％、固定資産税の収入率が七六・〇％で、軽自動車税やたばこ税などを合わせた収入済額は、五億三千七百三十一

地方債の状況 (9月末現在)

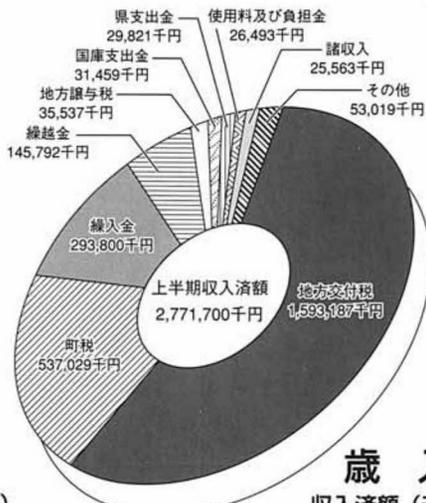


万円(収入率六一・二％)です。特別会計のうち国民健康保険特別会計については、収入済額が三億一千九百四十三万九千九百円で収入率四二・〇％、支出済額が二億六千九百六十四千円で執行率三五・四％、また、老人保健特別会計は、収入済額が四億六千五百二十二万六千円で四八・〇％、支出済額が三億五千三百七十六万七千円で四一・七％となっています。

なお、詳しく知りたい場合は、総務課へお問い合わせください。



歳出 支出済額 (千円)



歳入 収入済額 (千円)



人形劇で「気をつけて！」

国見町交通安全母の会（安田節子会長）では、保育所の園児たちに人形劇を披露しながら、交通事故にあわないよう注意を呼びかけました。

交通事故をなくしましょ！

～秋の交通安全運動～

秋の交通安全運動期間中、国見町でも交通事故をなくそうと、さまざまな取り組みが行われました。

安全な運転技術を競う

桑折警察署管内で、バイクを足替わりにしているお年寄りの運転技術を競う桑折地区二輪車シルバー安全運転競技会が開かれました。三十三人のお年寄りが参加し、坂道発進やスラローム走行などに技術を競いました。



須田キクさん

競技会への参加は三回目です。今日はうまくいったので、うれしいです。バイクの免許は、五十代のときに取りました。頭の体操をしてみようと思ったのがきっかけです。それから無事故で二十年、バイクは「私の足」になりました。これから事故を起こさないよう気をつけたいと思います。



人権擁護委員に 宍戸惣兵衛さん



十年あまりにわたって人権擁護委員を務めた牧野武夫さんにかわって宍戸惣兵衛さんが委嘱されました。

人権擁護委員は、人格・識見ともに優れ、人権擁護に理解のある人を町が議会の同意を得て推薦、法務大臣が委嘱するものです。基本的な人権を侵すさまざまなことがらを監視・救済するために、人権侵犯事件の調査や情報収集、法務大臣への報告、関係機関への勧告などを行います。

人権に関する悩みや心配ことがあった場合には、気軽に相談ください。

なお、牧野さんには法務大臣感謝状、町から感謝状と記念品が贈られました。

★連絡先

宍戸惣兵衛さん

国見町大字森山字宮前18

☎(85)4201



走って 転んで
笑って 笑って
●●町民大運動会●●



藤田幼稚園
藤田保育所でも



菅野正也さん

・全国納税貯蓄組合連合会
会長表彰 菅野正也さん

・福島県卓越技能表彰
耐震性に優れたラーメン工法を用いた石蔵の建造を確立するとともに、工具を工夫・改良し、省力化と生産性の向上に貢献した功績が認められての受賞です。

・敷五等瑞宝章受章
昭和五十一年四月、県内初の女性選挙管理委員長に就任、以後十九年にわたり重責を担い、選挙の適正執行に尽力したことが認められての受賞です。

おめでとうございます

- ・福島県納税貯蓄組合連合会 会長表彰 八島新太郎さん
- ・福島県東北地方振興局 局長感謝状 八島新太郎さん
- ・福島税務署長表彰 酒類小売関係 紺野平二郎さん
- ・同 納貯組合関係 八島新太郎さん
- ・福島税務署長感謝状 町納貯組合連合会役員 鈴木林之助さん
- ・福島地区納貯組合連合会 会長表彰 泉田下納貯組合 阿部三義さん



遠藤忠重さん

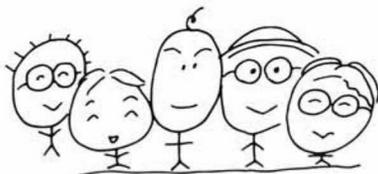


東海林正子さん



死亡一時金

国民年金に加入している農業や自営業の人などが加入している第1号被保険者には、付加年金、寡婦年金、そして死亡一時金の3つの独自給付があります。今月は、死亡一時金についてお知らせします。



★死亡一時金の支給条件は？

死亡一時金は、第1号被保険者として保険料を納めた期間（任意加入の期間も含みます）が3年以上ある人が年金を受けずに亡くなったときに、その遺族に支給されます。

★遺族って誰のこと？

死亡一時金を受けることができる遺族の範囲は、亡くなった人の夫あるいは妻、子ども、父母、孫、祖父母、兄弟姉妹で、亡くなったときに一緒に暮らしていた人です。受給できる順位はこの順になります。でも、子どもの遺族基礎年金が支給停止されることによって受給できる死亡一時金は、配偶者だけに支給されることになっています。（遺族基礎年金については、7月号をご覧ください）

★請求方法は？

請求書は、住んでいる市町村の国民年金担当課へ提出してください。

基礎年金番号制度がスタートします ～平成9年1月から～

●基礎年金番号ってなに

現在の年金番号は、厚生年金や国民年金、共済組合ごとにそれぞれ異なった番号が付けられています。これらの番号を平成9年1月から共通化するのが基礎年金番号制度です。

転職などで加入する制度が変わっても同じ番号を使用することになるので、年金に関する手

続きや相談が簡単になります。

●手続きは必要ありません

今年の12月現在で公的年金に加入している人や年金を受給している人全員に対して、基礎年金番号をお知らせします。その際、特別な手続きは必要ありません。

な～るほど
国民年金

国民年金には、3つの基礎年金のほかに国民年金だけの独自給付があります。

～死亡一時金の巻～

年金係 ☎(85)2179

★支給される金額は？

支給される金額は、保険料を納めた期間によって決められています。

納付期間	支給額
3年以上15年未満	120,000円
15年以上20年未満	145,000円
20年以上25年未満	170,000円
25年以上30年未満	220,000円
30年以上35年未満	270,000円
35年以上	320,000円

なお、付加保険料の納付期間が3年以上ある場合には、加算されます。





胃がん集団検診を 受けましょう

保健だより

保健増進係 ☎(85)2783

わが国は世界一胃がんの多い国。近年、胃がん検診の普及などから、胃がんによる死亡者は減る傾向にあるとはいえ、今なお日本人の男女とも一番多いがんに変わりはありません。

胃がんは、早期に発見、治療すれば、ほぼ 100%治ります。早期がんのうちは無症状のことが多いので、やはり予防のキメ手は定期検診。40歳をすぎたら、年1回の検診を受けましょう。

★とき・ところ

12月2日 国見町東部高齢者等活性化センター

12月3日 森江野町民センター

12月4日 観月台文化センター

★受付時間 午前8時20分～午前9時30分

★申込方法 「かいらん」で申し込み受付を行います。申し込みをせずに会場に来られた場合、受診できないこともありますので、必ず申し込みをしてください。

★料 金 600円【国民健康保険に加入している方は無料ですから、保険証を持参してください。また、昭和2年4月1日以前に生まれた方（70歳以上）、住民税

非課税世帯、生活保護世帯の方も無料ですから、受付に申し出てください]

★対象者 昭和32年4月1日以前に生まれた方に限ります。

※受診当日は朝から食事はもちろん、前日午後9時以降はお茶、水、たばこ、ガム等いっさい口にしないでください。



* 乳児健診 *

該 当 乳 児	実 施 日	受 付 時 間	会 場
・3か月児(平成8年9月生まれ) ・9か月児(平成8年3月生まれ)	1月30日(木)	午後1時30分 ～午後2時	観月台文化センター 第1和室

【内 容】

☆医師の指導、身長・体重測定、調乳、離乳、家族計画などについて

☆母子手帳を忘れずに!

血友病などの治療のために投与された非加熱の血液製剤によってHIV（エイズ）に感染したことが大きな社会問題になっています。厚生省では、昭和53年から昭和63年までの間に、非加熱の血液製剤を使用したことが確認できた医療機関を公表しました。しかし、投与の確認が困難なケースが多いため、次の条件に当たる方のHIV抗体検査の受診をお勧めします。

★時期

昭和53年から昭和63年の間に次のような病気で治療を受けたことのある方

★可能性のある病気または症状

- ・新生児出血症（新生児メレナ、ビタミンK欠乏症他）等の病気で「出血が止まりにくい」と指摘を受けた方
- ・肝硬変や劇症肝炎で入院し、出血の著しかった方
- ・食道静脈瘤の破裂や消化器系疾患により、大量の吐血や下血があった方
- ・大量に出血するような手術を受けた方（出産時の出血も含む）

★問い合わせ

福島県 保健福祉部 健康増進課

☎(21)7238

非加熱血液製剤による
HIV検査について



第11回

国見町スポーツ少年団駅伝

11月17日(日)

スタート 藤田小学校 女子：午後1時
男子：午後1時15分

男子32チーム、女子5
チームが参加します。
小学生選手に声援をお
願います。



また、防火訓練などに参加し、取り扱いはなれましょう。消火器は、ガスコンロの近く、水や油がかかる場所は避け、目につきやすい所に置きま

しょう。
また、防火訓練などに参加し、取り扱いはなれましょう。消火器は、ガスコンロの近く、水や油がかかる場所は避け、目につきやすい所に置きま

家庭用消火器の扱い方を確認しましょう

消火器は、粉末消火器、強化消火器そして泡消火器と、さまざまです。しかし、たとえ性能が良い消火器があっても、いざというときに使えなかつたら意味がありません。使い方の説明書が良く読み、家族みんなで操作方法を確認しておきましょう。

十一月から十七日までは「税を知る週間」です。国や県そして市町村は、みんなが豊かに暮らせるように、いろいろな事業を行っています。税金は、そのための大切な財源です。税務署ではこの期間中、みなさんに税の意義や役割について理解を深めてもらおうと、座談会の開催、税に関する資料の展示、税務相談などを行います。この機会に、あなたも税金の仕組みや使い道について考えてみませんか。

税を知る週間



国税だより

11月の納税

- ・固定資産税(第四期)
- ・伊達西部土地改良区費(後期)
- ・伊達西根塚土地改良区費(後期)

福島県の最低賃金

一守ってね 時間・約束・最低賃金! -
平成8年10月1日から

1日 4,560円

1時間 571円(時間給労働者)

★問い合わせ

福島労働基準局 ☎36-4600

労働基準監督署 ☎36-4610

子育ての悩みごと 引き受けます

子育て家庭への支援を目的に、子どもや家庭に関するあらゆる相談に応じます。

★日時 11月30日(土)～12月1日(日)
午前9時～午後3時

★会場 福島市市民会館

★申込先 あらかじめ、電話でお申し込みください。
・県北社会福祉事務所 児童家庭係

☎(21) 7642

・福島保健所 地域保健係

☎(34) 4300

★相談員 医師、保健婦、栄養士、心理判定員、保母、児童福祉司、家庭相談員、教育相談員

*託児コーナーもありますから、どうぞご心配なく。



西分署だより

11月9日から

秋の全国火災

予防運動

火災が多発するシーズンがやってきました。

西分署管内では十月十日現在、二十六件の火災が発生し、二名の焼死者が出ています。火災のない町づくりに気を配りましょう。

ふれあい、いっぱい 若人の翼 帰国報告展

福島県が、北米・中国・ヨーロッパ・オセアニアそして南米の5つの大陸に総勢73人の団員を派遣した若人の翼派遣事業の帰国報告展が開かれます。派遣先でのホームステイや現地青年との交流、ボランティア研修の様子などを、パネル写真やスライドを使って紹介します。

一回り大きく成長した団員たちがみなさんをお待ちしています。どうぞ、おいでください。

★期間 11月23日(土)～24日(日)

★場所 二本松市「国際協力事業団 二本松青年海外協力隊訓練所」

★内容
・帰国報告会(23日午後1時)
・派遣先での研修活動を写したパネル写真の展示(23日午後1時～24日午後2時)
・国際協力に関する講演会(24日午前10時)

★問い合わせ

福島県 青少年女性課 ☎(21) 7187



手作りの秋のおやつ

「子育て教室」

第十回「子育て教室」が九月二十日、観月台文化センターで開催されました。

「秋のおやつ」というテーマで約二十人のお母さんたちが腕をふるい、手作りのレバトリーを広げました。講師は、福島市東部学校給食センター栄養士の杉崎一江先生で、二種類のおやつ作りを指導していただきました。

一つは、梨や桃を素材にした季節感あふれる簡単レアチーズ、もう一つは、簡単に主食にもなるようなソーセージのパンロール焼きでした。どちらも手軽に作ることで



き、約一時間で六十人分ものおやつができました。

その後、子どもやボランティアのみなさんと楽しく試食しました。

どちらも大変おいしく、ふだんは、好き嫌いがある子どもたちも「おいしい」と、ほおぼるほどでした。

このプログラムはお母さんたちにも評判でした。この日参加できなかったお母さんから、作り方の説明書を求められたほどです。

健康づくりの汗

十月二十三日のくにみ女性教室・第九回学習会は「健康づくり」でした。中條雅彦社会教育主事を講師にスポーツやレクリ



エーションを行いました。中條先生から学習内容の説明を受けた後、ストレッチ体操、キャッチング・ザ・スティック、リング・キャッチ、体力測定、ミニ運動会の順に行いました。

ストレッチ体操では、はじめのうちは少し緊張気味でしたが、自分のペースで、自分の身体に合わせてというアドバイスで緊張も解けました。ストレッチ体操は、お風呂上がりの後など身体が温まっているときに特に効果的で、若さを保つ秘訣であるとか。参加者全員が笑顔で身体を動かしていました。

体力測定やミニ運動会は、結果を気にせずに、伸び伸びと行いました。

学級生は、さわやかな汗を流



しながら、健康づくりに取り組んでいました。

子育て教室

「野外学習 自然の中で」

十月十八日、十二回目の子育て教室が、県立半田山自然公園多目的広場で行われました。

秋晴れのもと、二十人のお母さんと二十四人の幼児、それに保育ボランティア六人の総勢五十人が参加しました。

途中、たわなに突つたリング畑や取入れまつ最中の田んぼを眺めながら半田沼へと向かいました。半田山自然公園の周辺も、木々の葉が色つき始め、松の緑と調和して美しい景色でした。

まず、健康体操指導士の鈴木

敬子先生を講師に、子どもの発育に役立つ運動やゲームを通して楽しみました。物の名前とかけっこを組み合わせたゲームや、色の名前と形を表現するゲームなど、一・二歳児の発達段階に応じた活動を楽しみました。

おいしいお弁当を食べた後は、広いグラウンドを自由に走りまわったり、赤や黄色の木の葉を拾い集めたりと、思い思いに遊べました。

「身近な薬草教室」受講生募集

・開講日 11月28日・12月5日・12日(3回)

・場所 観月台文化センター

・時間 午後7時～8時30分

・定員 50名

・講師 梁川町薬草園々長 高橋彦太郎先生

・内容 身近な薬草の効能や採取方法、正しい使い方等について理解を深める。

・受講料 無料

・申込み 11月25日(月)まで

電話での申込み可

つうしん

国見町教育委員会生涯学習課

観月台文化センター

☎ (85) 2676

FAX (85) 2707



学級生四十二人が参加した阿
津賀志学級秋の研修旅行は会
津・喜多方方面でした。
前日の雨が上がった秋晴れの
十月十二日、私たちを歓迎して

秋の研修旅行

阿津賀志学級

生涯学習



くれたのは会津磐梯山です。観
光バスは黄金色の広々とした会
津盆地、秋の香りがいつぱいの
会津路を通り、蔵の里・喜多方
を目指しました。喜多方地方の
歴史資料や曲家、美術館を見学
後、名物ラーメンを食べたり、
土産物の品定めをしました。
午後は造り酒屋を見学。酒造
りの工程を学習した後、まろや
かな銘酒を試飲しました。その
後は、豪華絢爛たる座敷敷があ
る甲斐本店を訪ね、そのすばら
しさにびびりました。

この日の最後は猪苗代の「世
界のガラス館」です。各国のす
ばらしいガラス工芸品を見学、
帰路につきました。

練習の成果を発揮

町少年柔道大会

第十六回国見町少年柔道大会
は十月六日、観月台文化センタ
ー体育館で開かれ、県内外の子
どもたちが熱戦を繰り広げまし
た。

町柔道クラブの主催で、柔道
に励む少年、少女たちが一同に
会して柔道の技能を高めるとと
もに相互の親ほくを図ることを
目的に、毎年開かれているもの
です。

今大会には、福島、宮城、山
形の三県から五十五チーム、四
百人が参加し、小学生低・高学
年と中学生の部に分かれての団
体戦と女子の個人戦を行いました。
選手の間は投げの大技や
寝技などに、日ごろの練習の成
果を存分に発揮していました。

「フラワーアレン ジメント教室」

受講生募集

- ・開講日 11月30日・12月14
日・1月11日・1
月25日・2月8
日(5回)
 - ・場所 観月台文化センタ
 - ・時間 午前9時30分～11
時30分
 - ・定員 15人
 - ・講師 フラワースタジオ
優 斎藤優子先生
 - ・内容 初心者向けのフラ
ワーアレンジメント
 - ・受講料 無料、ただし材料
費として一回約二千円
 - ・申込み 11月22日(金)ま
で国見町公民館へ
- *電話での申込み可

行事のお知らせ

11月

- 16日(土) ・殿方料理教室
- 17日(日) ・ふくしま駅伝(白河～福島間)
- 19日(火) ・子ども移動図書館(藤田小1年)
- 20日(水) ・子ども移動図書館(大木戸小)
- 21日(木) ・子ども移動図書館(森江野小)
- 22日(金) ・子育て教室(みんなで遊ぶ)
- ・成人学級(施設見学)
- 28日(木) ・身近な薬草教室
- 29日(金) ・子育て教室(自主学習)
- 30日(土) ・殿方料理教室
- ・フラワーアレンジメント教室

12月

- 1日(日) ・伊達郡内一周駅伝競走大会
- 2日(月) ・子ども移動図書館(藤田小2年)
- 4日(水) ・くにもみ女性教室(生け花グループ)

- 5日(木) ・子ども移動図書館(小坂小)
- ・子ども移動図書館(森江野小)
- ・身近な薬草教室
- 6日(金) ・子育て教室(冬のおやつ)
- 8日(日) ・町長杯家庭バレーボール大会
- 9日(月) ・子ども移動図書館(大枝小)
- 10日(火) ・子ども移動図書館(大木戸小)
- 11日(水) ・孫育て学級(開講式)
- ・くにもみ女性教室(生け花グループ)
- ・子ども移動図書館(藤田小3年)
- 12日(木) ・身近な薬草教室
- 13日(金) ・子育て教室(自主学習)
- ・子ども移動図書館(藤田小1年)
- 14日(土) ・親子映画館
- ・少年仲間づくり教室
- ・フラワーアレンジメント教室
- 15日(日) ・子どもまつり
- ・町長杯バウンドテニス大会



秋の酔い 鹿島神社例大祭



10月20日は鹿島神社例大祭のクライマックス。山車と御輿のぶつかり合いに、若衆も見物人も夜が更けるまで酔いました。



天も涙 戦没者名簿奉納式

10月4日、水雲神社・忠霊殿で国見町戦没者名簿の奉納式が行われました。この名簿は、町の助成を受けて国見町遺族会(引地孝会長)が発刊しました。式が始まる直前の激しい雨は、日清戦争から太平洋戦争までの戦没者570人とその遺族の心を思いやる天の涙のようでした。



洗練された閑寂 平家物語の夕べ

10月12日、観月台文化センターで明日葉の会と木曜会などが主催する「平家物語の夕べ」が開かれました。訪れた人たちは、枯れた琵琶や箏の音による閑寂な趣を堪能しました。

佐藤久	佐藤木	佐藤千	佐藤君	佐藤常	佐藤シ	佐藤ヒ	佐藤サ	鈴木兼	鈴木敦	原清	唐徳	高瀬	鴨田
ナナ	永セ	セ	千	君	常	シ	ヒ	サ	兼	敦	清	徳	瀬
ヨ	助	イ	子	男	七	イ	子	子	子	助	彦	郎	キ

99 74 88 51 63 87 72 75 62 86 63 80 93 92

おくやみ申し上げます

後藤陽	高橋秋	半沢佳	八巻練	菊田敦	佐藤亜	新村剛	瀬戸愛	吾妻亜	菅野圭	犬伏ほ	お子
陽	秋	佳	練	敦	亜	剛	愛	亜	圭	ほ	子
花	桜	樹	也	也	紀	人	梨	樹	真	の	さん
和	和	勉	吉	洋	信	昌	慶	和	英	保	護
弘	也	・	富	一	雄	樹	一	久	樹	護	者
・	・	由	・	・	・	千	・	・	・	者	
真	ひ	美	結	容	ブ	佳	美	良	和		
理	と	美	花	子	リ	子	和	子	子		
子	み				フ		久	子	子		
					ライ		・	子	子		
					オン		美	子	子		

●誕生おめでとう(同)

佐藤	小	中	松
藤	島	島	浦
寿	鹿	千	雄
子	昇	幸	一

◎結婚おめでとう(敬称略)

へんしゅう雑記

ちよっと疲れたよ...

編集・発行/国見町 総務課
 〒969-17
 福島県伊達郡国見町大字藤田
 字一丁二の1
 ☎ 0245-85-2114
 FAX0245-85-2181

人口と世帯

人口	10月1日現在
男	5,625人(+1)
女	6,025人(-3)
計	11,650人(-2)
出生	5人
死亡	6人
転入	10人
転出	11人
世帯	3,120世帯(+3)

葉っぱ
 大木戸小 阿部 恵子
 葉っぱは、
 木の上について、わくわくしないかな。
 風にゆられて、気持ちいいのかな。
 冬は寒くないのかな。
 下に落ちて、人にふまれて
 いたくないのかな。
 私だったら、
 もったえられないかもしれない。

12月の心配ごと相談

5日(木) 松浦舞夫・谷津智恵
 13日(金) 斎藤光夫・小西絹子
 25日(水) 三瓶 茂・柴瀬貞子
 場所 後場(2階)相談室
 時間 午前9時~12時